

計量士登録申請に係る実務の証明書

(ふりがな)

1. 申請者 氏名
生年月日

年 月 日

2. 従事した事業所等
所在地
勤務先名
事業登録等

3. 実務期間 年 月
年 月 日～
年 月 日～
年 月 日～

年 月 日 (年 月)
年 月 日 (年 月)
年 月 日 (年 月)

4. 実務内容

該当基準	実務の内容	従事期間

以上のおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

印

計量士登録申請に係る実務の証明書（記載例）

- (ふりがな) まつもと たろう
- 1 申請者 氏名 松本 太郎
生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日
- 2 従事した事業所等
所在地 松本市△△町〇〇番地
勤務先名 ▽▽▽株式会社
事業登録等 計量証明事業（濃度）第□□号
- 3 実務期間 年 ヶ月 年 月 日～ 年 月 日（年 ヶ月）

1 ヶ月未満は
切り捨てます

該当基準は別紙を参照

4 実務内容

該当基準	実務の内容	従事期間
計量管理の 実務 別表第一 第二項のイ	<p><u>計量証明事業所において計量証明測定業務に従事</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 使用した計測器及び計量器 (使用した測定機器の種類) (例・・・pHメータ、吸光光度計、ガスクロマトグラフ等) 主な検査項目 (検査項目、内容等) (例・・・工場排水等の全窒素の測定分析) <p><u>計量測定業務に使用した測定機器の保守管理に従事</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 保守管理に従事した計測器及び計量器 (保守管理した測定機器の種類) 	<p>年 月 日から 年 月 日まで (年 ヶ月)</p>

どちらの項目
も必ず記入し
てください

(* 実務の内容は実際に携わった内容を具体的かつ詳細に記載のこと)

以上のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

(証明事業所名)
(代表者名)

印

実務の証明書 「4. 実務内容」「該当基準」欄について

該当基準欄の記載については、次を参考にしてください。

1 環境計量士

「環境特定計量器」に関する実務	該当基準
検定、基準器検査、計量証明検査、立入検査	別表第一 第一項
計量管理の実務、計量管理の指導の実務 (別表第一第二項ロに該当しない場合)	別表第一 第二項 イ
計量管理の実務、計量管理の指導の実務 (国、都道府県、特定市町村、独立行政法人産業技術総合研究所、独立行政法人製品評価技術基盤機構、日本電気計器検定所、指定定期検査機関、指定検定機関又は指定計量証明検査機関の職員として実務に従事)	別表第一 第二項 ロ
計量士の補助者としての実務	別表第一 第二項 ハ
計量器の製造又は修理の実務	別表第一 第三項

「環境特定計量器」とは、計量法施行令第2条第15号、第16号若しくは第17条に掲げる計量器をいう。

2 一般計量士

「一般特定計量器」に関する実務	該当基準
検定、基準器検査、計量証明検査、立入検査	別表第二 第一項
計量管理の実務、計量管理の指導の実務 (別表第二第二項ロに該当しない場合)	別表第二 第二項 イ
計量管理の実務、計量管理の指導の実務 (国、都道府県、特定市町村、独立行政法人産業技術総合研究所、独立行政法人製品評価技術基盤機構、日本電気計器検定所、指定定期検査機関、指定検定機関又は指定計量証明検査機関の職員として実務に従事)	別表第二 第二項 ロ
計量士の補助者としての実務	別表第二 第二項 ハ
計量器の製造又は修理の実務	別表第二 第三項

「一般特定計量器」とは、「環境特定計量器」以外の特定計量器をいう。